



# 支援部だより

宮城県立気仙沼支援学校  
校内支援だより 第1号  
令和6年6月17日発行  
文責：支援部 小野寺

## ○「支援会議」について

本校の『支援会議』は、担任や保護者が、関係機関（相談支援事業所、障害児通所支援事業所の担当者、保健師等）と支援方法や情報を共有する会議のことです。支援部の教員は、そのコーディネーター（つなぎ役）をしています。



「教育支援計画をもとに、支援目標に迫るための役割分担を確認したい」  
「学校、保護者、関係機関みんなで情報を共有したい」  
「学校と施設で統一した支援方法で接してほしい」  
「学校や施設の様子を知りたい」  
「利用できる福祉サービスについて知りたい」



上記のような教員や保護者の方の要望等をお聞きして開催しています。

関係者みんなで情報を共有し、子ども達や御家族皆様が少しでも生活しやすくなるような支援方法やサービスについて検討しています。地域生活の充実や卒業後の進路についても話題にしながら、話し合う機会となっています。

本校では、毎年夏休みに支援会議期間を設定しています。

今年度は7月29日（月）～8月2日（金）、8月5日（月）～7日（水）の予定です。日時は、参加していただく関係機関と調整して決まります。（この日程での開催が難しい場合は別日で調整させていただくこともあります。）

小・中学部の1年生と転入生については、入学してからの様子を確認したり、今後の支援について関係者で共有することが必要と思われるので、全員行きます。他の児童生徒の皆さんも、ぜひこの機会に情報を共有したいという要望がある場合は開催いたします。夏休み中の開催を希望される場合は、担任までお話しください。

また、上記期間以外にも、関係機関や保護者の皆さんの要望に応じて随時開催しております。

### <関係機関>

#### 利用している相談支援事業所：

じょいん、支援ねっと・もとよし、ほっとオレンジ、気仙沼市相談支援センター  
南三陸町相談支援センター、松峰園相談支援センター 等

担当保健師：気仙沼市社会福祉課障害福祉係、唐桑総合支所市民福祉課、  
本吉総合支所保健福祉課、南三陸町保健福祉課

#### 東部児童相談所気仙沼支所職員

#### 気仙沼市障害者生活支援センター職員

#### 利用している放課後等デイサービスの事業所等：

マザーズホーム、ネットワークオレンジ、ほっぷ、にじのわ歌津、  
アップル、いっぽ 等



※昨年参加した保護者の皆様からいただいた感想や当日の写真を掲載しましたので、御覧ください。  
(許可をいただいた方のみ掲載しています)

## 【保護者の皆様からの感想】

- ・子供に関わってくださっている方々から、よいところや改善する点などを聞くことができ、とても参考になりました。皆さんがとても温かい目で見てくださいっていると感じました。このような機会をいただき、本当にありがとうございました。今回いただいたご意見を参考に、子供との関わり方を考えていきたいと思えます。
- ・日々の不安や思っていない子供の成長をほめていただき、ホッとしました。大変な子育て・・・がんばっていることを見てもらっているなあと思いました。
- ・家庭での様子と違う面もあり、いろいろと意見を聞いたり、知ることができて、とてもよかったです。学校でできること、放デイでできること、家では安心して過ごせるようにしていること等、見たことがない本人の姿も知ることができる会議は、今後も短時間でもいいからあると私はいいなあと思いました。ありがとうございました。
- ・久しぶりの支援会議でしたが、いろいろなことを情報共有できてよかったです。改めて、我が子の成長には、たくさんの方々の協力があるんだと思いました。お忙しい中、ご参加いただき、ありがとうございました。



- ・初めての支援会議で緊張しましたが、子供に関わっている方々が、一同に会する機会はないので、ありがたかったです。様々な課題を共有でき、お互いにヒントを出し合い、子供に向き合ってください、貴重な時間でした。お忙しい中、お集まりいただき、調整などしていただき、ありがとうございました。
- ・家庭内での様子、学校生活や放課後等デイサービスでの様子、普段なかなか見ることができない子供のことを聞くことができ、たくさん成長した我が子を知ることができました。また、これから気をつけていかなければならない点や今後、取り組んでいかなければならない課題など、支援会議に出席していただいた皆様からアドバイスやご意見をいただき、今後の成長につながる大事な時間だったと思います。お忙しい中、ありがとうございました。
- ・意見交換できることで、子供の情報を知ることができてよかったと思いました。
- ・親の知らない新たな一面を支援会議で知ることができました。家での悩みが、外ではあまり出ないですが、不安や心配なところも関係者の皆様と共有することができてよかったと思っています。進路や性についての対応などにも相談に乗ってください、ありがとうございました。多くの支援者様の手をお借りして成長できていること、改めて感謝申し上げます。

☆昨年は、小学部7名、中学部3名、高等部1名の支援会議を行いました。

支援部がコーディネートする支援会議以外にも、進路指導部がコーディネートする支援会議もごさいます。そちらは、卒業後の生活や進路に関する内容をメインに実施しています。こちらも御要望等ありましたら、担任を通じてお話しください。